



“癒しの医療”を目指して

当院は、患者様に最良の眼科臨床医療、眼科手術を提供させていただくことを目的に、設立いたしました。

しかし、それだけでは病める方を癒したことにはなりません。受付スタッフ、検査スタッフ、看護師が、「十分な知識と技量と思いやり」をもって患者様へ接するとき初めて癒したことになります。

当院では、「最良の眼科臨床医療」と「思いやり」をもって患者様に接することによって、「癒しの医療」を患者様に提供できることを目指します。



院長 杉浦 毅

院長略歴

- 平成4年 東京大学医学部卒
- 平成4年 東京大学医学部眼科学教室入局
- 平成5年 国保旭中央病院眼科（千葉県）
- 平成8年 東京大学医学部眼科学教室 文部教官助手
- 平成9年 東京大学医学部眼科学教室角膜移植部医局長
眼科専門医取得
- 平成9年 関東労災病院眼科（神奈川県）
- 平成11年 二本松眼科病院（東京都）副院長
- 平成13年10月 杉浦眼科開設



当院のシンボルマークは四つ葉のクローバー。4枚の葉は“技術”“思いやり”“安心”“喜び”を意味し、患者様に安心して確実な治療を受けて、楽しく日々の生活を送ってほしいとの、スタッフ一同の願いを表しています。

